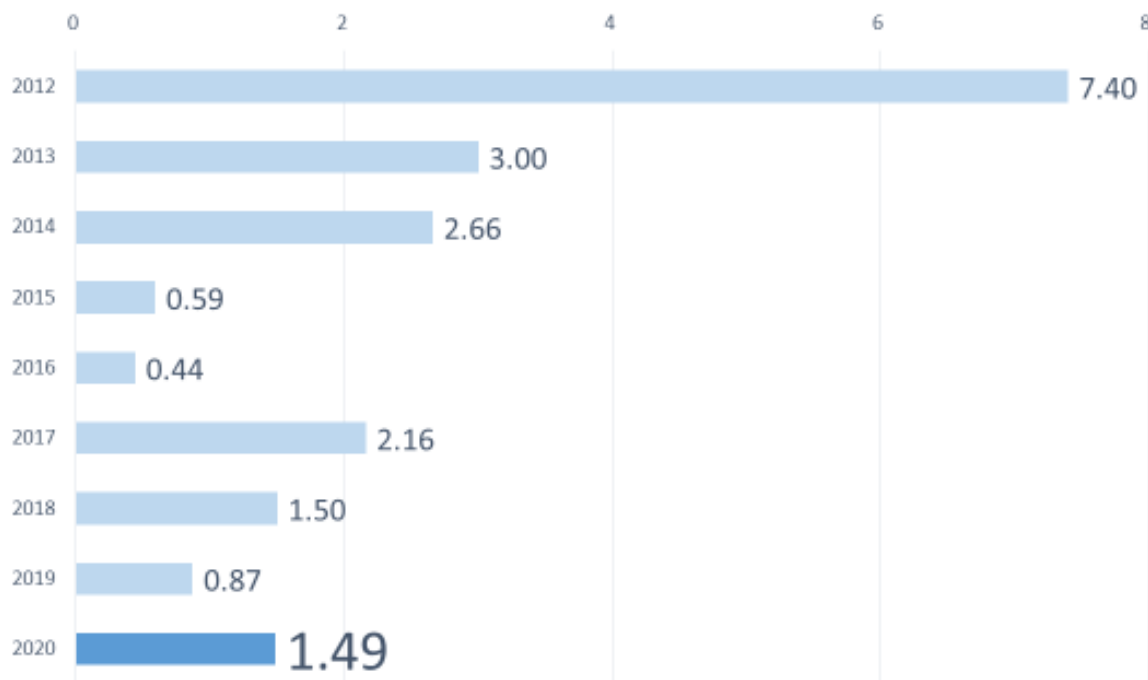


# 入院患者MRSA院内発生率

医療の質を評価する側面  
Outcome

## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)院内発生率



(単位:%)

分子:新規MRSA感染患者数(※保菌者、持込を除く) ※院内発生=入院後48時間以降にMRSAを検出した場合  
分母:総入院患者数-継続感染症患者数

# 入院患者MRSA院内発生率

医療の質を評価する側面  
Outcome

## 項目の解説

入院患者における、院内で新規にMRSA感染を起こした発生率です。(他院・他施設からの持ち込みは除く)。メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)は、重症かつ侵襲性の高い皮膚・軟部組織感染、血流感染、肺炎などを引き起こします。MRSAは汚染された手指や器具を介して接触伝播することから、手指衛生や適切な器具の取り扱い等の対策が重要です。

## 2020当院データの分析

2020新規MRSA院内発生率は、前年度より上昇しているが、院内アウトブレイクはない。

## 数値改善に向けた今後の取り組み

MRSAの持ち込みを広げないための対策を継続する。